

海水資源・環境セミナー

URL : www.swsj.org/p11/kaisuisigen/kaisuisigenf1.html

日本海水学会海水資源・環境研究会では、海水資源・環境セミナーを開催いたします。本セミナーは勉強会と位置づけておりますので、多くの方々にご参加頂いて活発な意見交換をして頂きたいと思っております。

主 催：日本海水学会 海水資源・環境研究会
日 時：2015年9月4日(金) 14:00～17:00
セミナー終了後、技術交流会を開催いたします。(17:30～19:00を予定)
場 所：千葉工業大学津田沼キャンパス 5号館 6階会議室 (6階エレベーターホールに受付を設置)
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2-17-1
JR 総武線/津田沼駅(南口)下車 徒歩1分
京成線/京成津田沼駅下車 徒歩15分
新京成線/新津田沼駅下車 徒歩3分
<http://www.it-chiba.ac.jp/institute/access/tsudanuma.html>
◇次ページのアクセスマップを参照ください◇

概 要：

○希少金属資源を分離精製する繊維状選択吸着材料の開発

(株)環境浄化研究所 代表取締役社長 須郷 高信氏

永年、海水ウランを始めとする希少金属資源を回収する研究に取り組んで来られた同氏に、今後期待可能な技術として、レアメタルであるネオジウム、ジスプロシウムに関する分離精製技術を中心に解説して頂きます。

○ユーザーから見た今後期待される蓄熱材

住友重機械工業(株)技術研究所 主任研究員 平田 一弘氏

近年、再生可能エネルギー開発として種々の発電システムが研究されていますが、電力を取り出すことでの蓄電だけでなく、排熱利用による蓄熱も再生可能エネルギーとして重要だと考えられます。同氏にはこうした観点から見た蓄熱材の可能性について解説して頂きます。

○凝集磁気分離技術による汚染懸濁物の除去

(株)日立製作所 主任研究員 照井 茂樹氏

凝集磁気分離技術について、原理、方法および特長について解説して頂くとともに、湖沼水、海水などの環境浄化処理や原油・ガスを採掘する際に発生する随伴水の処理への適用事例についてご紹介頂きます。

参加費：3,000円

申込方法：氏名、所属、連絡先(住所、電話番号、E-mail)を以下の申込先にE-mail等でご連絡下さい。

申込・問合せ先：〒256-0816 神奈川県小田原市酒匂4-13-20

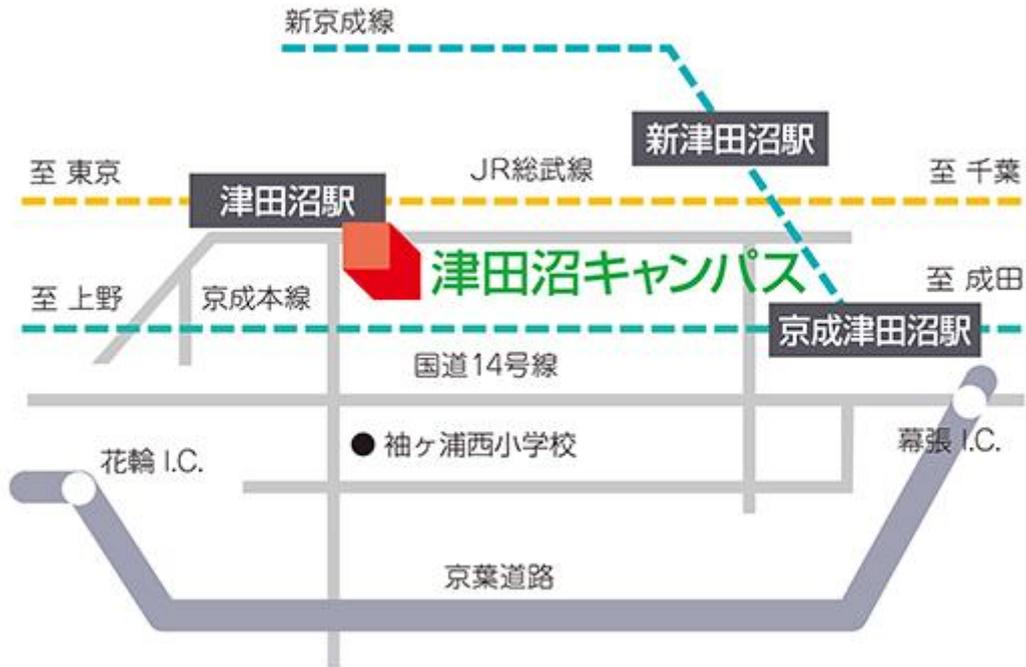
公益財団法人塩事業センター海水総合研究所(担当：加留部、瀧脇)

Tel: 0465-47-3161, E-mail: shigen@swsj.org

申し込み締切：8月31日

当日の問合せ先：090-3473-5113(瀧脇)

千葉工業大学津田沼キャンパスアクセスマップ



千葉工業大学津田沼キャンパス内マップ

